

ちょっと一言



すくまち しのみ
直町 忍 さん
(石鳥谷町江曾)

親睦を大切にしましたまちづくりを

新「花巻市」が誕生して一年。新しい住所や名称にもだいたい慣れ、親しみもわいてきました。

この地に生まれ育ち37年。私は、このまちが本当に好きです。地域行事が盛んで、花火や祭りなど、四季を通じてさまざまな楽しみがあります。花巻は県央に位置しており、交通網に恵まれ、合併を機に今後大きく発

展し、活力に満ちたまちになっていくでしょう。まちづくりには、人々の融和がなくてはけません。地域の各行事に参加するたびに、開催の継続が危ぶまれているという寂しい話を耳にします。地域の親睦こそ大切なことです。それこそが「住みよいまち花巻」と言えるのではないのでしょうか。

おわびと訂正

11月1日発行の本紙第5号において、4ページ上段左側の指定管理者制度に関する記事のうち、見出しの「19の施設」は「14の施設」の誤りでした。同じく本文中の「19施設」は「14施設」の誤り、「10施設」は「5施設」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

(若柳良明)

- 市議会だより編集委員会
- 委員長 鎌田 幸也
 - 副委員長 藤原 晶幸
 - 委員 藤井 幸介
 - 委員 若柳 良明
 - 委員 平賀 守
 - 委員 松田 昇
 - 委員 小原 雅道
 - 委員 和田 幹男



はたけやま りつこ
畠山 律子 さん
(円万寺)

訪れたいと思うようなまちに

私は花巻生まれの花巻育ち。旅行先から帰宅したときなど、のどかな田園風景を見るとほっとします。

以前、関東から農業体験に訪れた方が、「真っ白いご飯と味噌汁がこんなにおいしいなんて!」と感激されていたことが、とても印象に残っています。自分が住んでいると、その地域の魅力に気付か

ないことが多いものです。花巻市の豊かな自然が生み出す素晴らしい地産農畜産物を食べる機会がもつとあればいいなあと 생각합니다。

そして、豊かな自然やさまざまな文化に恵まれた地である花巻市を全国に情報発信し、全国の皆さんが訪れたいと思うようなまちにしてほしいと願っています。

このコーナーは、市民皆さまのまちづくりに関するご意見やご要望を掲載するコーナーです。掲載を希望される方は、お気軽に事務局までお申し出ください。

次回定例会は3月上旬(予定)

3月定例会は、3月上旬に開かれる予定です。また、臨時会が必要に応じて随時開かれますので、ぜひ傍聴にお越しください。詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 ☎23-2101 (直通)

編集後記

新「花巻市」が誕生して早いもので1年が経過しました。12月に開かれた第4回定例会では、小さな市役所構想及びそれに関連する組織の変更に際して、活発な審議が行われました。▼昨年の今ごろは、大雪にみまわれ除雪で大変だったことを思い出します。市では、本年度新たに小型除雪機械70台を準備しました

▼表紙の写真は、今号から「子ども」をテーマにお届けすることになりました。将来を担う元気な子どもたちの表情をご紹介します。